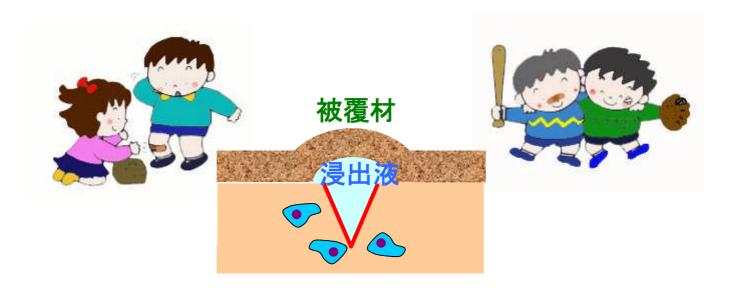
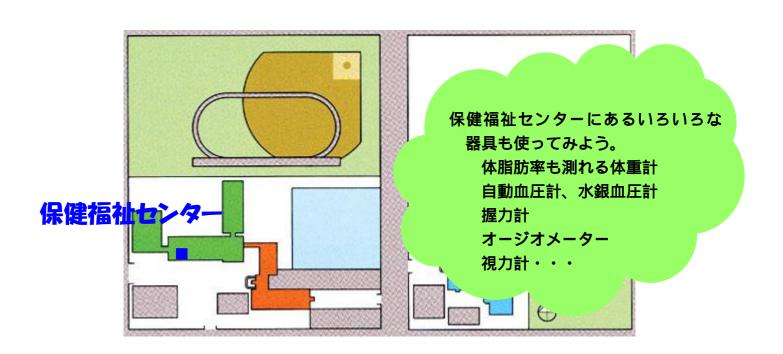
ライフ・スキル講座:5



# 簡単なケガの処置(湿潤療法)

保健福祉センターで実施しています



閉鎖療法という言葉では、専門的な治療のイメージがありますが、薬局で売っていたり家にある 材料で早く・痛みが少なく・きれいに治る、処置方法です。

今回は、処置方法を知って実際にケガをしたときに活用してみてください。

1. 閉鎖療法をしてはいけないケガ

病院受診!

このような傷ではなければ、閉鎖療法をしてみましょう!

#### 2. 処置方法

必要物品:きれいなガーゼかタオル 水 市販の被覆材(キズパワーパッド等)or 食品用ラップとテープと白色ワセリンと包帯

- (1)出血していたら、きれいなガーゼやタオルで圧迫止血。
- (2) 大量の水で洗う。(傷やその周囲についている異物や壊死組織を取り除く)
- (3)きれいなガーゼで傷周囲の皮膚を拭く。
- (4)市販の被覆材を貼る or 食品用ラップを傷口に覆いテープで貼る。

もう少し詳しく説明すると

ラップを傷口よりやや大きめに切り、白色ワセリンをラップ に塗りワセリンのついた面を傷に当てる。

ラップの周囲をテープで固定。

傷口から出てくるジュクジュクとした液体です。 傷を治す成分が含まれています。



<u>滲出液</u>が漏れるのでそれを吸い取るためにタオルやガーゼを当ててテープで固定するか包帯で巻く。

## (5)お風呂に入る場合

キズパワーパッドは貼ったまま入れます。

ラップは外して入ります。その時傷は、ゴシゴシ洗わず傷周囲を洗ってください。 (ワセリンを落とすには、オリーブオイルを塗ってワセリンとなじませます。次 に軽く水洗いし、その後石鹸をつけて洗うと取れやすいです。)

#### (6)交換時期

☆ キズパワーパッドは、端がはがれたり滲出液が漏れ出したとき交換します。何も おこらなければ最大5日間は貼ったままに出来ます。

ラップの場合は、1日1~2回交換します。(ヌルヌルして気持ち悪くなったら交換という感じ)

交換するときは、周囲の皮膚を十分に洗って汗や垢を落としてください。

(7)閉鎖療法中止する症状

傷口の周囲が赤くなった

ズキズキした痛みが続く

**膿を持っている**(淡黄色でねばねばしており、臭いがします) 熱や腫れがある 病院受診

してく さい

(8)皮膚が出来たら、貼るのをやめます。(ピンクでツルツルの皮膚です)

# After care

日焼け:新しい皮膚は日焼けしやすいです。そのため、 2~3ヶ月は日焼け止めを塗ったり紫外線に当たらない 工夫が必要です。

肥厚性瘢痕:傷の部位によって傷跡が赤く盛り上がることが

あります。傷を水で洗うとき、しっかり洗う事が 予防の一つの方法ですが、100%では ありません。気になる場合は、形成外科 受診をお薦めします。

## 参考文献・参考 HP

夏井睦:傷はぜったい消毒するな、光文社新書

河村顕治、他:救急処置「なぜ・なに」事典外傷編1(閉鎖療法を中心として) 東山書房

正しいスキンケア推進委員会 http://kizucare.com/ 新しい創傷治療 http://www.wound-treatment.jp/

(加瀬谷)